

第4回 新・大阪の歯科衛生士研修セミナー  
糖尿病専門医 西田互先生から訊こう！  
炎症でつながる歯周病と糖尿病  
～チェアサイドで育まれる本物の知識と勇気が日本の未来を救う～



申込み先は裏にあります

Dr・DH・DA

参加OK！



【略歴】にしだわたる糖尿病内科 院長医学博士, 糖尿病専門医

広島県広島市出身昭和 63 年 愛媛大学医学部卒業

平成 5 年 愛媛大学大学院医学系研究科修了 (医学博士)

平成 6 年 愛媛大学医学部・第二内科 助手

平成 9 年 大阪大学大学院医学系研究科・神経生化学 助手

平成 14 年 愛媛大学医学部附属病院・臨床検査医学(糖尿病内科) 助手

平成 20 年 愛媛大学大学院医学系研究科・分子遺伝制御内科学(糖尿病内科) 特任講師

平成 24 年 にしだわたる糖尿病内科 開院、現在に至る

歯科関連著作 西田互, 原瀬忠広, こんなに歯科に身近な糖尿病, 歯科衛生士, クインテッセンス出版, 39 (12):57, 2015

西田互ら, 医科歯科社会連携による健口から健幸への道のり, 日本歯科医師会雑誌, 68 (1):35, 2015

西田互, 糖尿病合併症事典: 歯周病 (慢性歯周炎), 糖尿病診療マスター, 医学書院, 12 (3):279, 2014

歯科衛生士の皆様は、日頃実施されている歯周治療や定期メンテナンスの“内科的について意識されたこと”はあるでしょうか？ 歯科的意義については、学校や職場で学ばれていると思います。しかし、“内科的観点から捉えた歯周治療の意味”については、恐らく教科書にもほとんど書かれていないことでしょう。

私は、内科医であり糖尿病専門医ですが、歯科における歯周治療が、歯周病はもとより、その人の将来をも大きく左右する力を持っている事例を、多くの症例を通じて経験してきました。

「炎症を通じて歯周病と糖尿病がつながっている」という事実は、世間ではまだそれほど認知されていないようですが、「口腔は全身の窓である」ことを意識しながら日常を観察すると、実に多くのことが見えて参ります。今日の講演では、私自身が経験した症例を通して、口腔の衛生状態が命に関わるほどの事態を招いたり、日々の歯周治療が、インスリンにも勝る劇的な効果をもたらし得ることをご紹介致します。

歯科医院における慢性歯周炎の治療は、将来やって来るであろう糖尿病発症の運命から、目の前の患者さんを救うことにつながりますし、東日本大震災で世界的に注目されることになった震災後肺炎もまた、口腔感染制御により、発症を防ぐことができる好例と言えます。

残念ながら私達医科の人間は、糖尿病を発症した人達しか相手にできません。しかし、歯科医院には糖尿病予備群も含め、未病の成人や子ども達がたくさん訪れます。歯科衛生士の方々が、チェアサイドで本物の知識と勇気を受けることで、多くの日本人が糖尿病発症から守られることでしょう。



第4回 新・大阪の歯科衛生士研修セミナー 申し込み先 F A X 072-653-4118

歯科医師、歯科衛生士、歯科助手、糖尿病を勉強したい方なら参加OK！

日 時： 平成29年4月9日（日） 午前10：00～午後3：00

受講料： DH・DA8000円（税込み）Dr12000円（税込み）

（昼食のお弁当・お茶はご用意いたします。）

場 所： 大阪大学 中之島センター 定員：80名

どちらかに○印をご記入ください 勤務先・自宅

医院名

住所 〒

電話番号

F A X 番号

代表参加者名（振込人）

職種Dr・DH・DA

参加者氏名

職種Dr・DH・DA

参加者氏名

職種Dr・DH・DA

申込者数Dr（ 名）DH（ 名）DA（ 名）

参加費合計 円

本申込書で1医院3名までお申し込みができます。4名以上の場合はこの用紙をコピーしてF A Xにてお申し込みください。後日、振込先などをF A Xさせていただきます。

会場：大阪大学 中之島センター  
〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53  
TEL 06-6444-2100  
京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約5分  
阪神本線 福島駅より 徒歩約9分

問い合わせ・申し込み先

新・大阪の歯科衛生士研修セミナー  
電話・F A X 072-653-4118  
〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中 1-23-3  
医療法人 小坂歯科医院内  
担当 岡 佐和子

上記の必要事項をご記入の上、下記メールも受付可  
shinosaka-dh@outlook.jp

